

平成29年度栄養教諭・学校栄養職員研修会及び総会

平成29年5月23日（火）ウィルあいちウィルホールにて開催され、講演及び総会式典が行われました。

講演 演題「生きた教材としての献立作成」

講師 山陽学園短期大学教授 宮原公子先生

宮原先生は、全国のウェブ上に掲載された献立の調査から、「主食・主菜・副菜」の区別ができない献立が多いことや、和食の献立が40%以下になっている地域があることを指摘されました。

そして、子どもたちが将来、栄養素などを考えて食事ができるような、食生活の見本となるような献立の「形」が大切なことを説かれました。

また、月の食育目標に沿った「学校給食献立計画」を作成し、献立を生きた教材として活用できるようにすることが望ましいことなど、栄養教諭・学校栄養職員が食育を推進していくうえで、大変参考になる講演でした。



総会式典

総会式典には、愛知県教育委員会 保健体育スポーツ課 健康学習室長 黒沢正行 様はじめ、県小中学校長会、県学校給食会、県特別支援学校長会など、多くの御来賓の皆様にお越しいただき、御祝辞をいただきました。



☆☆☆ 29年度・30年度新役員紹介 ☆☆☆

会長	古林 郁子	先生	会計	米山 尚子	先生
副会長	小田 敦子	先生		阪野 知美	先生
	河合 あずさ	先生	県代表	則武 和美	先生
	野田 亜紀子	先生	常任理事	林 紫	先生
書記	深尾 直美	先生			
	渡邊 佳愛	先生			